

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 秩父鉄道株式会社

コード番号 9012 URL <http://www.chichibu-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 赤岩 一男

TEL 048-523-3311

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,131	△2.9	186	△21.4	159	△22.8	149	△27.9
24年3月期第3四半期	4,255	1.0	236	8.1	207	17.1	208	27.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 223百万円 (△77.4%) 24年3月期第3四半期 989百万円 (952.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10.09	—
24年3月期第3四半期	13.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	23,195	9,459	40.7	635.35
24年3月期	23,238	9,235	39.7	620.30

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 9,447百万円 24年3月期 9,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	0.1	210	△2.8	170	△7.6	150	△17.6	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3頁「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	15,000,000 株	24年3月期	15,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	129,581 株	24年3月期	128,625 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,870,884 株	24年3月期3Q	14,878,063 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2頁「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. 補足情報	9
(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先に取り組み、営業面ではイベントの実施や沿線市町・同業他社等と連携した積極的な誘客活動を実施し収益の確保に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は4,131百万円となり前年同期に比べて2.9%減少いたしました。営業利益は前年同期比21.4%減の186百万円、経常利益は前年同期比22.8%減の159百万円、四半期純利益は前年同期比27.9%減の149百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

[鉄道事業]

旅客部門におきましては、関係団体等と協力したハイキングを実施したほか、行田市を舞台にした映画の公開を機に誘客のため行田市と協調しラッピング列車を運行する等、沿線市町と連携した営業活動やイベントを実施いたしました。また、東日本大震災からの回復傾向もあり定期、定期外収入とも前年同期に比べ増加いたしました。SL関係の収入が運休の影響により減少いたしました。

貨物部門におきましては、安定したセメント需要が継続し順調に推移いたしました。

営業費用は、電気料金の値上げ等の影響もあり前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、営業収益は前年同期比1.2%減の2,564百万円、営業損失は53百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業におきましては、「深谷市緑台」（深谷市小前田から住居表示変更）分譲地販売の積極的な営業活動や、賃貸物件の優遇キャンペーンを実施し入居率の向上を図りましたが、営業収益は前年同期比7.4%減の380百万円、営業利益は208百万円となりました。

[観光事業]

観光事業におきましては、長瀨町で営業する食事施設「有隣倶楽部」の収益は料理メニューの工夫や宣伝効果により増加いたしました。天候不順やSLの運休もあり秩父方面への観光客が減少した結果、営業収益は前年同期比9.4%減の236百万円、営業利益は11百万円となりました。

[バス事業]

バス事業におきましては、東日本大震災の影響を脱しつつあり、営業収益は前年同期比6.5%増の351百万円、営業利益は4百万円となりました。

[その他事業]

その他事業におきましては、営業収益は前年同期比3.8%減の920百万円、営業利益は3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における財政状態について、総資産は、流動資産のその他に含まれる未収金の減少等により、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、23,195百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ265百万円減少し13,736百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、9,459百万円となり自己資本比率は40.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	703,047	764,435
受取手形及び売掛金	386,284	439,284
分譲土地建物	349,771	329,639
商品及び製品	27,458	33,476
原材料及び貯蔵品	57,882	97,935
その他	373,257	67,239
貸倒引当金	△8,768	△9,488
流動資産合計	1,888,934	1,722,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,226,995	13,237,357
減価償却累計額	△8,698,374	△8,838,239
建物及び構築物（純額）	4,528,620	4,399,117
機械装置及び運搬具	5,150,342	5,221,619
減価償却累計額	△4,541,572	△4,511,543
機械装置及び運搬具（純額）	608,770	710,076
土地	15,595,321	15,595,321
その他	625,355	684,883
減価償却累計額	△568,180	△578,312
その他（純額）	57,174	106,570
有形固定資産合計	20,789,887	20,811,085
無形固定資産	36,280	32,510
投資その他の資産		
投資有価証券	474,946	587,976
繰延税金資産	1,408	1,288
その他	63,014	54,310
貸倒引当金	△16,277	△14,212
投資その他の資産合計	523,091	629,362
固定資産合計	21,349,258	21,472,959
資産合計	23,238,192	23,195,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,042	147,218
短期借入金	1,160,683	1,219,049
1年内返済予定の長期借入金	1,286,717	1,282,569
未払法人税等	9,468	14,304
未払消費税等	37,979	45,935
繰延税金負債	205	203
賞与引当金	198,787	112,726
その他	830,403	1,053,503
流動負債合計	3,939,287	3,875,511
固定負債		
長期借入金	2,828,616	2,644,313
繰延税金負債	130,646	170,382
再評価に係る繰延税金負債	5,318,213	5,318,213
退職給付引当金	1,476,367	1,445,850
特別修繕引当金	—	15,600
長期預り金	309,118	266,550
固定負債合計	10,062,962	9,860,910
負債合計	14,002,250	13,736,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	21,998	21,991
利益剰余金	△1,059,264	△909,271
自己株式	△27,905	△28,063
株主資本合計	△315,171	△165,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,646	313,975
土地再評価差額金	9,299,294	9,299,294
その他の包括利益累計額合計	9,539,940	9,613,269
少数株主持分	11,173	11,132
純資産合計	9,235,942	9,459,059
負債純資産合計	23,238,192	23,195,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業収益	4,255,506	4,131,115
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	3,016,271	2,959,894
販売費及び一般管理費	1,002,443	985,081
営業費合計	4,018,715	3,944,975
営業利益	236,791	186,139
営業外収益		
受取利息	89	91
受取配当金	10,337	9,163
物品売却益	383	104
土地物件貸付料	5,719	7,364
助成金収入	10,094	2,548
その他	15,099	20,415
営業外収益合計	41,724	39,686
営業外費用		
支払利息	67,536	61,565
その他	3,886	4,360
営業外費用合計	71,422	65,926
経常利益	207,093	159,900
特別利益		
固定資産売却益	1,807	376
工事負担金等受入額	20,933	—
補助金受入額	600	1,100
投資有価証券売却益	—	11
保険差益	—	65,621
特別利益合計	23,340	67,109
特別損失		
固定資産圧縮損	21,533	66,616
固定資産除却及び撤去費	23	36
投資有価証券売却損	—	2
特別損失合計	21,556	66,655
税金等調整前四半期純利益	208,877	160,354
法人税、住民税及び事業税	1,890	10,306
法人税等調整額	△947	118
法人税等合計	942	10,425
少数株主損益調整前四半期純利益	207,934	149,928
少数株主損失(△)	△66	△64
四半期純利益	208,001	149,992

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	207,934	149,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,237	73,352
土地再評価差額金	760,818	—
その他の包括利益合計	782,056	73,352
四半期包括利益	989,990	223,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	990,052	223,322
少数株主に係る四半期包括利益	△61	△41

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	2,588,213	406,283	259,981	328,881	3,583,360	672,146	4,255,506	—	4,255,506
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	7,654	4,968	639	977	14,239	284,285	298,525	△298,525	—
計	2,595,867	411,251	260,621	329,859	3,597,599	956,432	4,554,032	△298,525	4,255,506
セグメント 利益又は損 失(△)	△1,401	220,778	31,323	△16,413	234,287	△6,273	228,013	8,777	236,791

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工業業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額8,777千円には、固定資産未実現損益の消去額749千円、セグメント間取引消去8,028千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	2,558,222	375,834	235,319	350,974	3,520,350	610,764	4,131,115	—	4,131,115
セグメント 間の内 部営業収 益又は振 替高	6,750	4,968	779	412	12,911	309,745	322,657	△322,657	—
計	2,564,973	380,802	236,099	351,387	3,533,262	920,510	4,453,772	△322,657	4,131,115
セグメント 利益又は損 失(△)	△53,073	208,891	11,093	4,918	171,830	3,530	175,361	10,778	186,139

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額10,778千円には、固定資産未実現損益の消去額669千円、セグメント間取引消去10,108千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減率(%)	
旅客人員	定期	千人	4,263	4,218	1.1
	定期外	〃	2,049	2,037	0.6
	計	〃	6,313	6,255	0.9
貨物トン数		千トン	1,564	1,591	△1.7
旅客収入	定期	百万円	607	604	0.4
	定期外	〃	858	852	0.8
	計	〃	1,465	1,456	0.6
貨物収入		〃	929	944	△1.6